

大和市の防犯

～ 防犯対策の手引き ～



大和市イベントキャラクター『ヤマトン』

大和市役所 生活あんしん課

《 目 次 》

○ はじめに	・・・	1
○ 大和市の犯罪状況	・・・	2
○ 「自転車」の盗難対策	・・・	3
○ 「振り込め詐欺」対策	・・・	4
○ 「振り込め詐欺相談窓口」のご案内	・・・	5
○ 「ひったくり」対策	・・・	6
○ 「空き巣」対策	・・・	7
○ 「不審者」対策（児童用）	・・・	8
○ 大和市の主な取り組み	・・・	9

《 はじめに 》

平成30年の大和市の犯罪認知件数は1,664件となり、ピーク時の平成15年の6,427件から約3割まで減少いたしました。

この犯罪認知件数の減少は、警察・自治会や関係団体・行政などが連携して防犯対策に取り組んだ結果、市民一人ひとりの方の防犯意識の高揚につながり、犯罪抑止効果があらわれたものと考えられます。

今後も、犯罪が発生しにくい環境を整備するとともに、市民の皆さまが防犯意識と犯罪予防の知識を持ち、適切な行動を実践できるよう取り組みを進めていきます。

この手引きでは、最近、急増している犯罪などについて、それぞれの対策を記載しています。市民の皆さまが犯罪に遭わないために、安全にそして安心して暮らすために、是非、各家庭でご活用いただければ幸いです。

平成31年4月

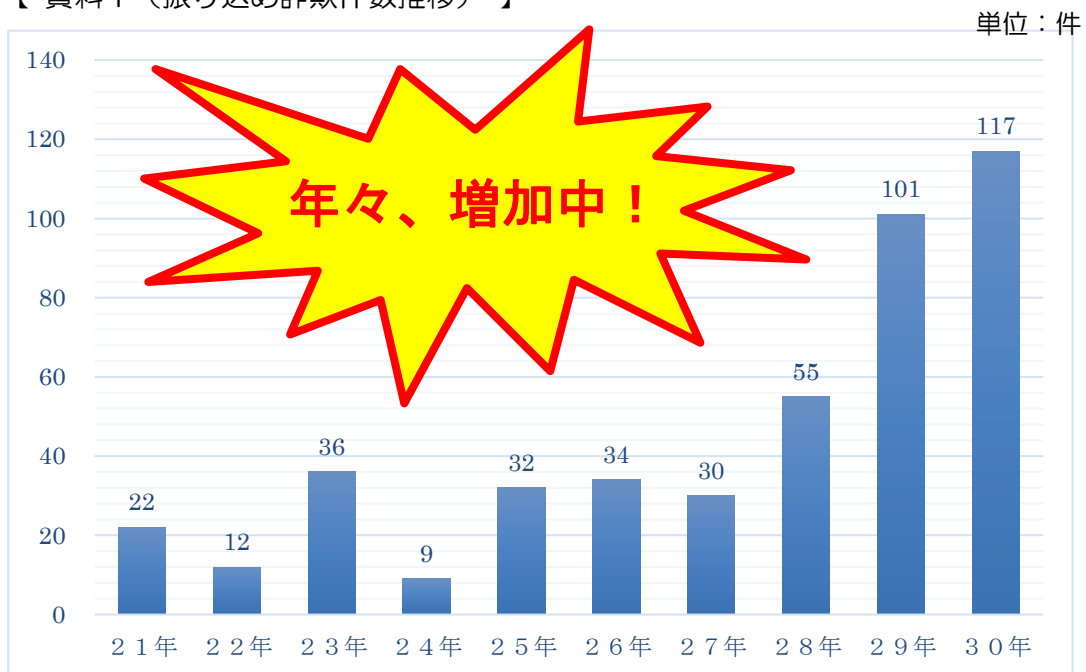
《 大和市の犯罪状況 》

平成30年の犯罪状況を見てみると、振り込め詐欺が117件と大幅に増加しています。(前年比+15件)(資料1)

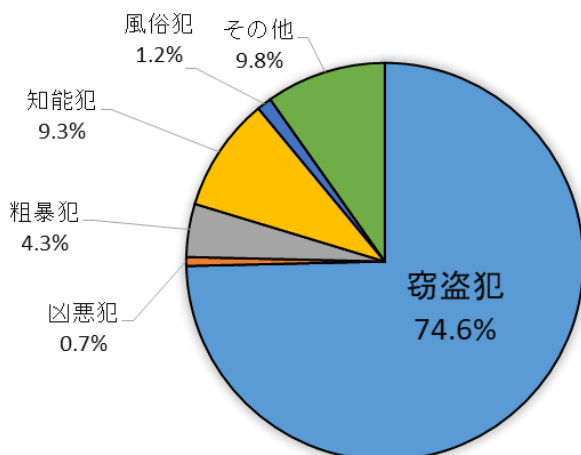
平成30年の1,664件のうち、窃盗犯が1,242件で74.6%(資料2)を占めており、そのうち自転車盗が469件で37.7%(資料3)と占める割合が高くなっています。

また、空き巣など住宅を対象とした侵入盗が増加しています。

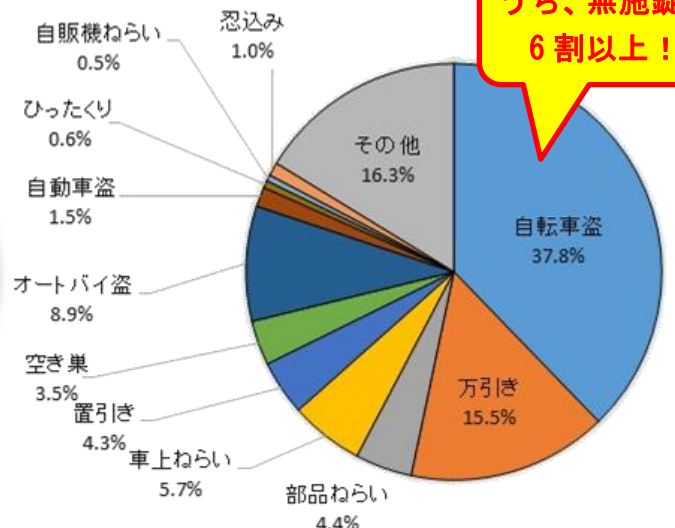
【 資料1 (振り込め詐欺件数推移) 】



【 資料2 (刑法犯内訳) 】



【 資料3 (窃盗犯内訳) 】



大切な自転車を守ろう!!

大和市役所 生活あんしん課

「自転車」の盗難対策



自転車盗は、「自転車の無施錠」や「自転車の路上駐輪」といった自転車所有者の行動が、犯罪を起こしやすい環境を作り上げているといえます。

短い時間だから大丈夫、自宅敷地内だから大丈夫といった心の油断をなくし、買い物、通勤、通学など日々の生活において、鍵をしっかりとかける、駐輪場を使うことなどを習慣化しましょう。



カギは必ず2ロック

カギをかけていても自転車を盗まれてしまうことがあります。備え付けのカギの他にもうひとつワイヤー錠など違う種類のカギをつけましょう！



わずかな時間でも必ず2ロック

ほんの少しの時間、離れている間に自転車を盗まれてしまうことがあります。面倒でも必ずカギをかけましょう。



自宅や学校でも必ず2ロック

自宅の敷地内やマンション・学校の駐輪場でも自転車を盗まれてしまうことがあります。どんな場所でも、カギをかけることが大切です。

駐輪場を必ず利用

通勤、通学、短い時間の買い物でも必ず駐輪場を利用しましょう。自転車の路上駐輪は、自転車盗の標的になります。



必ず防犯登録をする

自転車の盗難防止対策をしっかりといても自転車を盗まれてしまった。そんな時、役に立つのが自転車の防犯登録です。防犯登録している自転車が発見されれば、所有者に連絡が入ります。自転車の購入時には防犯登録を忘れずに行いましょう。

「振り込め詐欺」対策



振り込め詐欺犯は、巧みな話術でお金を要求してきます。その手口は日々変化し、昔は「オレオレ」とだけ言ってきていたのが、今では名前・住所・家族構成・就職先・母校まで調べて電話してきます。一度信じ込んでしまったら後からその思い込みを正すのは大変です。お金を渡した後に気付いてももう手遅れ。下記の対策を取って振り込め詐欺犯から大切な資産を守りましょう。

自宅はいつも留守電設定



電話が鳴っても、まず留守電で相手を確認。
犯人は声を残すのを嫌がります。冷静に対処できるように
用件を聞いてから折り返すぐらいの気持ちでいましょう。

今の主流は手渡し

振り込め詐欺と言われていますが、今は犯人へ金銭を直接
手渡しすることが多いです。自宅や近くで同僚・上司
を名乗り待ち合わせてお金を受け取ることやバイク便、
ゆうパックなどを使って受け取ります。



アポ電は前の番号に確認



アポ電と呼ばれる電話を犯行の前（前日～1週間前ほ
ど）にかけ「電話番号が変わった。」などと言って登
録を変えさせ犯行の下準備をします。
そういった電話があったらすぐ登録を変えるのではなく
前の番号に掛けてみて本当に変わったか確認しま
しょう。



あせらず冷静に周りに相談



「急にお金が必要だ」
今までにそんな事が何度ありましたか？
犯人は言葉巧みに不安をあおりすぐにお金を用意する
ように誘導します。一度切って冷静になり周りの人
（家族、友人、警察、市役所）に相談しましょう

振り込め詐欺にご注意ください

「あやしい電話」がかかってきたら

市役所振り込め詐欺相談窓口

なくなれ

☎046-260-7970

受付時間:9:00~12:00/13:00~17:00 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

緊急時には一刻も早く警察へ連絡してください！

市役所職員を名乗り

「医療費の還付がある」「保険料の払い戻しがある」

息子や孫を名乗り

「カバンをなくした」「会社の上司が行くからお金を渡してほしい」

金融機関を名乗り

「あなたのカードを使って買い物しようとしている人がいる」



振り込め詐欺は人ごとではありません。

被害者のほとんどが、詐欺の手口などについて認識がありながら、

「まさか自分が被害者になるとは思わなかった」

「身内のことになると冷静になれなかった」などの理由で被害に遭っています。

一人で悩まず家族に相談、少しでもおかしいと思ったら市役所相談窓口へ

わが身を守ろう!!

大和市役所 生活あんしん課

路上での「ひったくり」対策



ひったくり犯は、バイク、自転車、徒歩などで背後から被害者を狙うことが多く、強引に奪われることでバッグなどの物を盗られる以外にも、転倒や引きずられるなどケガをすることもある被害もあります。

狙われる被害者は女性が多く、多発時間帯も夕暮れ～夜（18時～24時）の帰宅時を狙った犯行が目立ちます。下記の対策を実行してひったくり犯から身を守りましょう。

自転車かごには防犯ネット



スキなし!



自転車のかごにバッグなどを入れていることが多くひったくり犯は簡単に手を伸ばすことができます。一瞬で盗られないためにかごにはネットを付けましょう。

ショルダーバッグはたすき掛け

徒歩でよく狙われるのがショルダーバッグです。特に車道側に持ち肩にかけるだけといった持ち方では簡単に奪われてしまいます。ひもをたすき掛けにし車道と反対側に持ちましょう。



背後からの気配には振り返る

ひったくり犯は顔を見られることを嫌います。バイクなどの音が聞こえたら背後を振り返り警戒していることをアピールし犯行をあきらめさせましょう。

携帯電話はバッグに入れない!

犯行にあった時、即通報することで犯人の検挙率はグンとあがります。携帯をバッグに入れてしまうと盗られてしまい即通報できずに犯人を取り逃がしてしまうことにつながります。



人通りの多い道を選ぶ

ひったくり犯の多くが人気の少なく顔の見えにくい夜間を狙います。目撃者が多い場所では犯人は犯行を躊躇します。できるだけ、人気の多く明るい道を選んでとおり、少ないところでは周囲を警戒するよう心がけましょう。

家庭での「空き巣」対策



空き巣犯の多くは、侵入までに要する時間が5～10分以上だと、侵入をあきらめるといわれています。実際に、空き巣被害の約半数は、無施錠の窓やドア、あるいは家主が植木鉢や郵便受けの中に隠してある鍵を使った侵入です。

ドアや窓に鍵を複数つけるなど、家庭での防犯対策を強化して、家の中に短時間で侵入されないようにすれば、防犯効果はぐっと上がるわけです。また、門や庭にも防犯対策をして、敷地内への侵入を防ぎましょう。



ダミー防犯カメラの設置

ダミー防犯カメラは安価で効果的な防犯対策です。玄関・駐車場等へ設置すると効果抜群です。



センサーライトの設置

玄関前や勝手口などの家の周囲にセンサーライトを設置すると、夜間の防犯対策として効果的です。



防犯砂利の敷詰め

泥棒は、大きな音で周囲に気づかれることを嫌います。そのため、死角になりやすい家の側面や裏側には、「防犯砂利」を敷きましょう。防犯砂利は、人が上を歩くと、通常の砂利よりも大きな音がするので効果的です。



窓用補助錠の設置

窓も、2ロック（2つ以上の錠前を取り付けること）が基本です。ホームセンターなどで比較的手ごろな値段で、さまざまなタイプの窓用補助錠が販売されています。



防犯フィルムの設置

空き巣の侵入方法で圧倒的に多いのがガラス破りです。窓ガラスに防犯フィルムを貼ることで、ハンマーやボールでたたいたり、ドライバーでこじ破ろうとしてもなかなか窓ガラスを割ることができなくなります。空き巣犯は侵入までに時間がかかると犯行をあきらめます。



子どもたちを守ろう!!

大和市役所 生活あんしん課

「不審者」対策（児童用）



おうちのひとにいきます!



でかけるときには、かならずおうちの人にいきさきをはなしてからでかけましょう。

おともだちとあそぼうね!



ひとりであそんでいる子をわるい人がねらっているよ。

「おおだこ」を覚えて、子どもの犯罪被害を防げ!



僕の名前は、おおだこポリス

みんなも覚えて!
おおだこポリス4つのおやくそく



うちのひとにいきます



おともだちとあそぼうね



だまされてついていけない!



こわくなったら おおごえで

だまされてついていけない!



わるい人は、やさしいことばでみんなをだましてつれていこうとするよ。

こわくなったらおおごえで!



こわくなったり、あぶないときには大きな声でたすけをよぼう!

《 大和市の主な取り組み 》

大和市では、安全、安心のまちづくり実現のため様々な施策を実施していますが、ここでは市民意識調査で「力を入れるべき」と回答があった項目のうち、防犯の取り組み内容をご紹介します。

1. 街頭防犯カメラの設置

大和市では、犯罪発生の抑止と市民等の体感治安の向上を図るため、平成22年1月に「街頭防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱」を定め、駅前広場や通学路などの公共の場所に街頭防犯カメラの設置を進めています。

平成31年4月現在、駅周辺、小学校通学路、公園・広場及び防犯上特に必要な箇所、636台254箇所の街頭防犯カメラが稼働しています。

2. 防犯灯の設置及び維持管理

市内には、平成31年4月末現在で約12,700灯のLED防犯灯が設置されています。また、平成31年度には、大和駅周辺ほか市内全域に200灯を新設する予定です。

防犯灯の新たな設置については、自治会の皆様等からのご要望を受け、効果的かつ効率的な設置を推進してまいります。

3. 防犯パトロールの充実

(1) 公用車による防犯パトロール

市では公用車102台を青色防犯パトロール車として登録し職員による防犯パトロールを実施しています。

また、全ての公用車にドライブレコーダーを搭載して、動く防犯カメラとして活用し、市民の皆さまの安全を見守るよう努めています。

(2) 自主防犯活動団体に対する補助

市では、自治会等の自主防犯活動団体が実施する青色防犯パトロールの活動費や防犯パトロール物品の購入費等に対する補助を行っています。

参考：平成28年度 第8次大和市総合計画に関する市民意識調査（抜粋）

(4) 安全・安心に関する取り組み

問10. 生活の安全性を高めるための取り組みとして、大和市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

回答 1位「防犯カメラ・防犯灯の設置推進」（72.1%）

2位「歩道の拡幅や横断防止柵の設置など交通安全対策の充実」（57.6%）

3位「地域での防犯パトロールの充実」（27.1%）

4位「交通安全キャンペーンや交通安全教室などによる交通ルールの周知啓発」（10.6%）

5位「振り込め詐欺の手口や被害防止対策の情報発信」（10.5%）

大和市自主防犯活動団体補助金のご案内

大和市では、自主的、継続的に地域で防犯活動を行う団体（自主防犯活動団体）に対して、防犯活動を継続的に実施していただくために必要な防犯物品の購入費や青色防犯パトロール費の一部を補助していますので、是非ご活用ください。

補助金の種類

（１）防犯物品購入費補助金

防犯パトロールに必要な防犯物品を購入する費用の補助

防犯物品とは…

- ・ 帽子、ジャンパー、ベスト、腕章など防犯パトロール用の被服、
- ・ のぼり旗、防犯ブザー、誘導灯など防犯パトロール時に携帯する物品
- ・ その他、市長が必要と認めた物品



（２）青色防犯パトロール費補助金

青色防犯パトロールに使用する青色回転灯を装備した車両にかかる費用の補助
青色回転灯を装備した車両のうち、白黒塗装を施したものににかかる費用の補助



（３）青色防犯パトロール車両購入費補助金

青色防犯パトロールに使用する車両を新たに購入する場合にかかる費用の補助

○その他、補助金の対象となる団体や補助金の額、申請方法等、詳しくは、生活あんしん課までお問い合わせください。

大和市役所 市民経済部 生活あんしん課
防犯対策強化推進係
〒242-8601 大和市下鶴間1-1-1
電話 046-260-5048